



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 トレンドマイクロ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4704 URL <http://www.trendmicro.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) エバ・チェン
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長(COO 兼CFO) (氏名) マヘンドラ・ネギ (TEL) 03-5334-4899
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	69,526	△3.9	16,611	△17.2	17,081	△21.8	10,766	△20.1
23年12月期第3四半期	72,328	1.6	20,057	14.9	21,839	22.6	13,470	41.1

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 11,678百万円(△5.6%) 23年12月期第3四半期 12,365百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	81.84	ー
23年12月期第3四半期	101.78	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	201,958	105,253	50.0
23年12月期	201,765	107,362	49.9

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 100,959百万円 23年12月期 100,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	ー	0.00	ー	86.00	86.00
24年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
24年12月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年12月期の期末配当については未定です。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,626	△2.9	22,011	△16.5	22,781	△20.6	13,066	△24.7	99.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。従いまして平成24年12月期につきましては、四半期ごとに業績発表を行い、併せて次四半期の業績見通しを公表することといたします。
また公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは四半期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年12月期 3 Q	140,293,004株	23年12月期	140,293,004株
24年12月期 3 Q	8,733,635株	23年12月期	8,738,735株
24年12月期 3 Q	131,557,478株	23年12月期 3 Q	132,341,192株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、連結四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
(4) 追加情報	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) セグメント情報等	P. 11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 12
(7) 重要な後発事象	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	売上高		
	平成24年12月期第 3 四半期 (累計)	平成23年12月期第 3 四半期 (累計)	増減率
日本	34,146	34,042	0.3%
北米地域	13,893	15,649	-11.2%
欧州地域	12,114	12,996	-6.8%
アジア・パシフィック地域	7,811	7,789	0.3%
中南米地域	1,559	1,851	-15.7%

当第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年9月30日)におけるわが国経済は依然として払拭できない欧州を中心とする世界景気懸念や円高の影響により回復基調の鈍化が見られる中、推移いたしました。

未だ債務危機の問題がくすぶる欧州経済への懸念を中心に、緩やかな景気回復基調にあるものの財政問題等の先行き不透明感が残る米国経済や、成長減速が見られる新興国経済など、世界経済は引き続き不安定な状況にあります。

情報産業につきましては、クラウドコンピューティングが市場を牽引する中、景気減速による企業のIT投資の鈍化や多機能携帯端末の競争激化が影響し、パソコン世界出荷台数は大幅に減少しました。一方、国内ITサービス市場は企業の基幹システム更新投資などにより4年ぶりにプラス成長を回復する見込みです。

このような環境下、当社グループの経営状況は、以下のようなものでありました。

日本地域は引き続き企業向けビジネスは堅調に推移したものの、個人向けビジネスはISP関連ビジネスにおける契約条件の変更などが響き減収となりました。その結果、同地域の売上高は34,146百万円(前年同期比0.3%増)と微増収となりました。

北米地域におきましては特に個人向けビジネスが足を引っ張り、その結果、同地域の売上高は13,893百万円(前年同期比11.2%減)の二けた減収となりました。

欧州地域につきましては現地通貨では増収だったものの企業向けビジネスがふるわず、加えてユーロ安の影響もあり、同地域の売上高は12,114百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

アジア・パシフィック地域につきましては中国が堅調だったものの、オーストラリアの成長減速は依然として続き、同地域の売上高は7,811百万円(前年同期比0.3%増)と微増収となりました。

中南米地域につきましては、ブラジル及びメキシコ共にふるわず、更に円高も大きく影響し、同地域の売上高は1,559百万円(前年同期比15.7%減)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は69,526百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

一方費用につきましては、主にマーケティング費用が減少したものの、人員の増加に伴う人件費の増加や制度の変更によるストック・オプション関連費用の増加もあり、売上原価および、販売費及び一般管理費の合計費用は前年同期比1.2%増の52,914百万円となり、当第3四半期連結累計期間の営業利益は16,611百万円(前年同期比17.2%減)の減益となりました。

また、経常利益は17,081百万円(前年同期比21.8%減)となり、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は10,766百万円(前年同期比20.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の現金及び預金の残高は58,661百万円となり、前連結会計年度末に比べて13,221百万円の減少となりました。加えて有価証券・投資有価証券が増加したこと等により、当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ193百万円増加の201,958百万円となりました。

一方、当第3四半期連結会計期間末の負債は繰延収益が大幅に増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2,302百万円増加の96,705百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産はストック・オプションの買戻しにより新株予約権が大きく減少するなどにより前連結会計年度末に比べ2,109百万円減少の105,253百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。当社としましては、それに代わりまして四半期の業績発表時に次四半期の業績見通しを公表することとさせていただいております。

なお公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは四半期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

平成24年12月期第4四半期業績見通し(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

連結売上高	24,100百万円
連結営業利益	5,400百万円
連結経常利益	5,700百万円
連結純利益	2,300百万円

上記業績予想値の策定にあたって、想定しております為替レート of 主要なものは下記の通りであります。

1 米ドル	79 円
1 ユーロ	103 円

平成24年12月期通期業績見通し(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

連結売上高	93,626百万円
連結営業利益	22,011百万円
連結経常利益	22,781百万円
連結純利益	13,066百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、101円74銭であります。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,883	58,661
受取手形及び売掛金	21,011	19,251
有価証券	37,734	52,494
たな卸資産	425	306
繰延税金資産	15,175	14,877
その他	5,041	4,061
貸倒引当金	△50	△46
流動資産合計	151,222	149,605
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	3,844	3,140
その他（純額）	1,312	1,073
有形固定資産合計	5,157	4,214
無形固定資産		
ソフトウェア	6,348	5,867
のれん	1,826	1,403
その他	1,344	1,166
無形固定資産合計	9,520	8,437
投資その他の資産		
投資有価証券	23,237	27,644
関係会社株式	242	193
繰延税金資産	11,381	10,797
その他	1,004	1,065
投資その他の資産合計	35,865	39,700
固定資産合計	50,543	52,352
資産合計	201,765	201,958

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	886	664
未払金	4,579	4,072
未払費用	4,635	4,159
未払法人税等	2,238	2,945
賞与引当金	1,044	1,237
返品調整引当金	791	481
短期繰延収益	54,741	55,701
その他	2,485	1,733
流動負債合計	71,402	70,995
固定負債		
長期繰延収益	20,714	22,846
退職給付引当金	1,974	2,249
その他	311	613
固定負債合計	23,000	25,709
負債合計	94,403	96,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,386	18,386
資本剰余金	21,111	21,111
利益剰余金	100,318	99,770
自己株式	△26,460	△26,445
株主資本合計	113,355	112,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,776	△1,013
為替換算調整勘定	△10,987	△10,850
その他の包括利益累計額合計	△12,764	△11,864
新株予約権	6,719	4,287
少数株主持分	51	6
純資産合計	107,362	105,253
負債純資産合計	201,765	201,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	72,328	69,526
売上原価	13,376	12,936
売上総利益	58,952	56,589
販売費及び一般管理費	38,894	39,977
営業利益	20,057	16,611
営業外収益		
受取利息	1,189	958
有価証券売却益	827	254
持分法による投資利益	—	5
その他	95	101
営業外収益合計	2,111	1,319
営業外費用		
支払利息	1	4
有価証券売却損	—	101
有価証券評価損	—	51
為替差損	113	459
持分法による投資損失	0	—
その他	213	233
営業外費用合計	329	850
経常利益	21,839	17,081
特別利益		
有価証券償還益	610	—
新株予約権戻入益	3,633	3,765
特別利益合計	4,244	3,765
特別損失		
有価証券売却損	4,629	1,334
特別損失合計	4,629	1,334
税金等調整前四半期純利益	21,454	19,512
法人税等	7,981	8,746
少数株主損益調整前四半期純利益	13,472	10,765
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△0
四半期純利益	13,470	10,766

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,472	10,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,679	763
為替換算調整勘定	△2,786	149
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△1,107	912
四半期包括利益	12,365	11,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,365	11,665
少数株主に係る四半期包括利益	△0	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,454	19,512
減価償却費	4,820	5,051
株式報酬費用	2,073	1,679
新株予約権戻入益	△3,633	△3,765
のれん償却額	679	527
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△68	△2
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	224	△305
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	217	264
受取利息	△1,189	△958
支払利息	1	4
持分法による投資損益 (△は益)	0	△5
有価証券償還損益 (△は益)	△610	—
有価証券売却損益 (△は益)	3,802	1,181
有価証券評価損益 (△は益)	—	51
売上債権の増減額 (△は増加)	1,684	1,811
たな卸資産の増減額 (△は増加)	70	129
仕入債務の増減額 (△は減少)	76	△226
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△2,380	66
繰延収益の増減額 (△は減少)	137	3,094
その他	733	1,216
小計	28,094	29,330
利息及び配当金の受取額	1,140	855
利息の支払額	△1	△4
法人税等の支払額	△13,216	△8,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,017	22,131
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	35	△2,246
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△31,395	△56,299
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	35,109	35,824
有形固定資産の取得による支出	△2,216	△931
無形固定資産の取得による支出	△3,344	△2,828
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,411	—
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得による支出	△73	—
その他	—	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,295	△26,584

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△4,682	—
自己株式の処分による収入	26	12
配当金の支払額	△8,928	△10,798
新株予約権の買入消却による支出	—	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,584	△10,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,882	△156
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,745	△15,561
現金及び現金同等物の期首残高	64,136	71,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,390	55,606

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア・ パシフィック	中南米	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,042	15,649	12,996	7,789	1,851	72,328	—	72,328
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,618	1,036	1,005	7,946	8	16,614	△16,614	—
計	40,661	16,685	14,001	15,735	1,859	88,943	△16,614	72,328
セグメント利益	17,957	432	163	974	620	20,148	△90	20,057

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国・カナダ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・
マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

3 セグメント利益の調整額△90百万円は、その全額がセグメント間消去の金額であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア・ パシフィック	中南米	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,146	13,893	12,114	7,811	1,559	69,526	—	69,526
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,517	1,157	554	8,702	7	13,939	△13,939	—
計	37,664	15,050	12,669	16,513	1,567	83,465	△13,939	69,526
セグメント利益	13,800	953	646	713	353	16,466	144	16,611

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国・カナダ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

3 セグメント利益の調整額144百万円は、その全額がセグメント間消去の金額であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。